



ら しん ばん
羅 針 盤

2023年 3月 6日 第36号

魚住東中学校 校長室から

旅立ちの時 『学びを行動に』

校長 赤松 弘一



3年生の皆さんが魚住東中学校で過ごすのも残りわずかとなりました。8日には各教科の授業も終わり、10日には公立高校の入試があります。また卒業式の練習や学校を去る前に校内を美しくするための奉仕作業などがあり、あわただしく日々が過ぎていくことでしょう。

この3年間でどんなことを学びましたか。同じように過ごして、同じ授業を受けていても学んだことは誰もが同じではないと思います。そしてそれぞれが学んだことをこれからの人生で、どのように行動に表していくかによって、この3年間の意味も変わってきます。

思い起こせば、41回生は令和2年の入学式直後に、新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言が発せられ、2か月余りの臨時休校で始まりしました。様々な行事に制限が課せられて、できなかった行事もあります。保護者の皆様には学校での参観ができず、子どもたちの中学校生活が見えない日々でした。今、卒業を目前にして、手さぐりでできることを探しながらやって来たこれまでの日々を振り返る時、教職員一同、感慨深いものがあります。そして、改めて保護者の皆様のご協力や支えに深く感謝します。

3年生の皆さん。4月からは新しい生活が始まります。希望に胸はずむと同時に、様々な不安もあると思います。そして新しい生活には様々な試練もあることでしょう。しかし嵐の時も雲の上にはいつも太陽がまぶしく輝いています。下を見ずにしっかり前を見て、それぞれが選んだ道をたくましく歩んでください。応援しています。

感激なき人生は空虚也